

作家・西村滋さん 追悼ミュージカル

「お菓子放浪記」都内で12日から

片山さんの劇団

昨年五月に九十一歳で亡くなった作家西村滋さんのロングセラー「お菓子放浪記」三部作をミュージカル仕立てにして、女優片山美穂さん主宰の劇団チーム・クレセントが十二日から十六日まで、東京・東池袋のあつるすぽっと(豊島区立舞台芸術交流センター)で上演する。

西村さんは名古屋市生まれで、幼くして両親と死別

して放浪生活をし、子どもや平和をテーマとした著作が多い。「お菓子放浪記」は自身の体験に基づく作品で、孤児のシゲルが戦中、戦後をたくましく生きていく物語。

脚本はミュージカル「はだしのゲン」で知られる木島恭さんが担当。映画監督の山田洋次さんが「西村さんは国益とか愛国という単語を大声で怒鳴る人を信

用してはいけないと訴えているような気がする。舞台化はそこに意義がある」と推薦の言葉を寄せている。

片山さんは西村さんの人柄にほれ込んで数々の芝居を上演してきた。「三部作を全て伝えるには、台本五十分ぐらいを一曲に凝縮できるミュージカルによる舞台化が最適」と話す。二〇一四年に東京など四都市で初演、昨年も名古屋など四都市で再演した。一周忌を前に上演することについて片山さんは「これまでの公演で泣く泣くカットしたシーンを復活させました」と話す。

ミュージカル「お菓子放浪記」のチラシ



女優の片山美穂さん



入場料は一般五千五百円、高校生以下二千五百円など(前売り、当日は五百円増)。問い合わせは、チーム・クレセント＝電070(64886)0384＝へ。

(小寺勝美)